

職場体験学習についてよくあるご質問

この他にも、ご不明な点がございましたらお気軽にご相談ください。



Q

ロータスクラブ加盟店なら全国どこでも職場体験学習、インターンシップの受け入れが可能ですか？

A

事前の調査では約 1,650 社の加盟店の内、半数近くが職場体験学習、インターンシップの受け入れ経験がありました。それを踏まえて全加盟店で積極的な受け入れを推進しています。地域の加盟店同士の交流も盛んですのでお困りの学校がございましたらご相談下さい。

(※業務の特殊性や危険性を考慮してお引き受けできない加盟店も一部あります)

Q

体験できる職種、業務は一律のものですか？

A

本資料内に「プログラム案」を掲載していますがこれは基本案です。この基本案をベースに受入担当者が指導のポイントや注意点を準備していますが、日数、内容ともにアレンジが可能です。学校側の希望は早めにお伝えいただき調整、準備をしっかり整えて、より良い職場体験をご提供したいと思えます。

Q

一加盟店で受け入れ可能な人数の目安はありますか？

A

加盟店ごとに許容人数に差がありますが、受入担当者が安全に職場体験を指導するためには「3名以内」が望ましいと考えています。(1班：午前一座学、午後一実習、2班：午前一実習、午後一座学のような入替え制にすれば受け入れ人数を増やす検討も出来ます)

Q

本資料内の「明らかに危険を伴う業務や会社の敷地外へ出向いて行う業務は行わない」とは具体的にどのような業務のことですか？

A

整備用リフトが空いていないなどで、作業の安全性が劣ると判断された場合などにプログラムを変更することがあります。また事故車、故障車のレッカー作業等は現場での安全確保が難しいため原則として引率しません。但し、主に自動車の検査、登録、整備関係事務を行っている「自動車検査独立行政法人」「自動車検査登録事務所」については、自動車への同乗許可がいただければ引率することも検討します。

Q

生徒の個人情報についての配慮はなされていますか？

A

私たちが扱う自動車は不動産と同様、所有権が担保され使用者や保管場所も特定される商品です。その特性から個人情報保護法については業界を挙げて取り組んで来ました。従って職場体験学習においてお預かりする個人情報及び記録画像の肖像権についても適切に管理します。(ロータスクラブが発刊、発信する媒体への掲載に際してご承諾をお願いする場合があります。)

職場体験 インターンシップガイド 子供たちの 未来と共に 2019

ロータスクラブは
職場体験学習を応援します!

受入企業名

全日本ロータス同友会



ロータスクラブは子供達の職場体験学習を応援します

全日本ロータス同友会（ロータスクラブ）
会長：成毛 政孝



私たちの想いが詰まった「職場体験・インターンシップガイド」をご覧くださいありがとうございます。

「ロータスクラブ」は1975年に374社の自動車屋の仲間が集まって設立された自動車販売、整備事業者の団体です。以来、今日に至るまで活動の根幹に据えている「ロータスクラブ基本理念」の一つに「人を生かし、人で生きる集団になろう」という言葉があります。

この言葉を改めて真剣に考えたとき、若い世代の皆さんに働くことの意義や職場でのチームワークの重要性をお伝えし、併せて私たちの仕事の社会的な役割や責任、そしてやり甲斐を知っていただきたいと考え、2016年度から職場体験・インターンシップの積極的な受け入れに取り組んできました。

その背景として、私達は今でこそ全国の会員企業数1,650社、社員数の合計は25,000人にも迫る大きな団体に成長することが出来ましたが、一方で「若者のクルマ離れ」という言葉も聞かれるようになっており、自動車そのものが様々な先進安全技術や

法改正などによって高度化する中、このままでは将来、一緒にお客様の安全安心をお護りする仲間が不足することが気掛かりで、何か一つでも組織全体で出来ることはないかと考え抜いた結論です。

ロータスクラブ全体の職場体験・インターンシップの受け入れ実績を踏まえて、私たちの多くが体験してきた「達成感」「満足感」、そして新しい知識を学ぶ時のワクワク感を1人でも多くの生徒さん、学生さんにご体験いただくと共に、業界の使命ともいえる交通安全とスムーズなバスやトラックの運行、更に環境に対しても大きく関わる大切な仕事だと気付いていただける様、毎年、試行錯誤を重ねていますので、是非、お気軽にご相談、ご用命くださいますようお願い申し上げます。

今年もたくさんの方々とお店でお会いできることを楽しみにしています。

2018年2月吉日

2018年の受け入れ実績
610社で2,200人

私たちはロータス店を応援しています。



ロータスクラブとは

全日本ロータス同友会（ロータスクラブ）/ 株式会社ロータス

私たちロータスクラブは、「環境対応」「新技術への対応（次世代型自動車）」「お客様サービス力の向上」などに取り組んでおり、「車のことならロータス」と最初にお声掛けいただける「ファーストコールカンパニー」を目指しています。

ロータスクラブの主なサービス

- 自動車整備・钣金 ●国産自動車販売 ●カーリース
- 輸入自動車販売 ●自動車保険の販売
- 自動車関連商品の販売（タイヤ・オイル・カーバッテリー・カーナビゲーションなど）
- ロードサービス（ロータス365サービス）
- オートローン/クレジットカード（ロータスカード）の発行

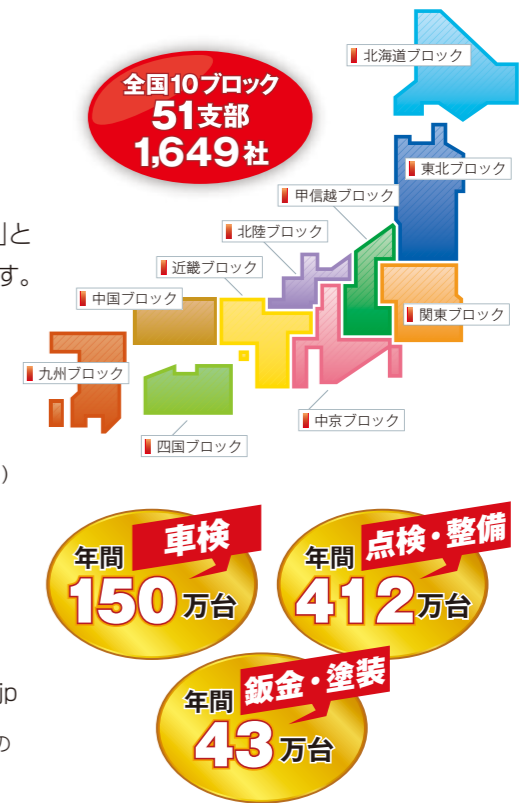
本部(本社)所在地

〒105-0014 東京都港区芝2-3-3 芝2丁目大門ビル6F
ホームページ ▶ <http://www.lotus.co.jp/> Eメール ▶ lotashq@lotus.co.jp

組織概要 (2019年2月18日現在)

*会員企業の位置情報は上記ホームページの「店舗検索」にて可能です。

会員数：1649社(全国を10ブロック、51支部に区分して活動中)



ロータスクラブが提案する職場体験

自動車産業は非常にすそ野が広い我が国の基幹産業です。しかも近年の新機構、新素材、特にIT化は従来の自動車とは別物のイメージすらあります。

今や自動車整備という仕事の大部分は「車の下にもぐりこんで油まみれ」などというイメージとはほど遠いものです。コンピューター診断機を駆使して、車に多数搭載されたコンピューターとそのネットワークから出される不具合情報を「読み解く」ことが、全ての作業のスタートと言っても過言ではありません。

ロータスクラブの職場体験ではその様な実態を生徒さんにお見せしたいと考え、基本プログラム案として

準備させていただきました。

それに加えて許認可事業である整備工場を経営する厳しさや、地域のお客様一人ひとりに目配りする優しさやプロ意識をお伝えできればと願っています。

次ページに記した基本プログラム案を実行するためロータスクラブでは、以下の点に特に注意を払って展開して参ります。

現地での職場体験プログラム実施にあたり

- 経営者から「仕事とは何か?」「どんな繋がりによって成り立っているのか?」「(経営者として)自分自身が心掛けていること」を話していただく時間を設けます。
- 「危険を伴う業務」や「会社の敷地外へ出向いて行う業務」は原則として行いません。
- 作業を伴う場面では「自動車整備士資格(国家資格)」を保有する社員を担当者として任命し、生徒さんとの指示命令、報告相談がその担当者に集約できるようにします。
- 職場体験中の天変地異、万一の病気、怪我等に備えた緊急連絡先の交換にご理解とご協力をお願いします。
- 自動車整備以外にも車の販売や事務系社員などが対応可能な会員企業もありますのでご相談ください。

自動車販売整備業とは？

1. 自動車販売整備業はサービス業です

どんな仕事なの？

お客様のカーライフは自動車がお客様の手に渡るところからスタートします。そのルートはカーディーラーや中古車販売店、知人からの譲渡など様々です。ですから「車が欲しい」という時点から既にお客様のニーズは十人十色な訳です。更に「ドライブレコーダーを付けたい」「車検は安く済ませたい」「燃費が良いタイヤに替えたい」「安心して乗る保険に入りたい」など、次々に生じるお客様のニーズにいつも最適な提案を行うには、日々の勉強に加え信頼関係が欠かせません。

このことから現代の自動車販売整備業者は完全なサービス業の業態であると言えます。

2. アフターマーケット市場

自動車の販売、整備以外にどんなことをするの？

他にもお客様のニーズは「ドライブレコーダー」「オイル交換」「カー用品販売」、事故や故障時の「レッカー作業」「钣金塗装」など多岐に渡ります。これほど沢山の商品やサービスに関わることができるという点で、自動車は他の製品とは大きく異なっており、職業として考えても奥が深くやり甲斐があると思います。



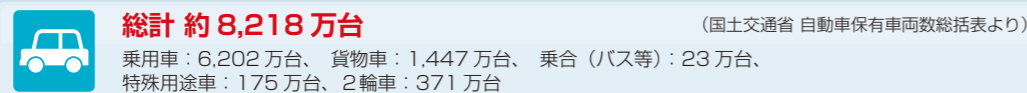
3. 業界の概要と必要な資質

どんな知識が必要なの？

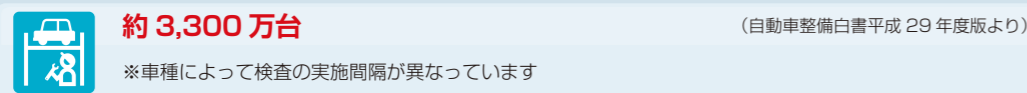
自動車に採用される技術は日進月歩です。ハイブリッド車、電気自動車、燃料電池車をはじめ、各種の先進安全技術や自動運転化システムの話をもよく耳にするようになりました。それらの整備技術はもちろん関連して見直される法律や自動車保険の知識などなど・・・この業界では日々学び続ける姿勢がとても重要です。

でもご安心ください。ロータスクラブ会員企業では様々な資格取得支援を行っているので、働きながら資格取得が可能です。

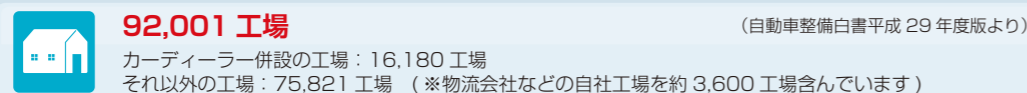
国内の自動車保有車両の総計【2018年11月末現在】



法律で義務化されている「車検」の実施台数



全国の整備事業場（工場）数



職場体験プログラム案

ロータスクラブが実施する職場体験のプログラム案として「2日間コース」とそれに加えられる「1日追加コース」をご紹介します。その他のコースもお気軽にご相談ください。先生のお車の点検作業や磨かせていただく作業も好評です。



2日間コース

※1時間に10分程度の休憩時間を設定します。

1日目		2日目	
9:00	オリエンテーション ・自己紹介 ・スタッフ紹介 ・会社概要、職場説明 ・挨拶マナーの説明	9:00	オリエンテーション ・仕事の流れの説明 ・挨拶の練習
10:00	挨拶の練習 ・整理、整頓、清掃の説明 ・施設、設備の説明 (安全に配慮し施設内を案内) ・自動車の構造の大まかな説明	10:00	整備作業見学 ・車検・法定点検の説明 ・ボンネット内の説明 ・整備作業の見学
11:00	仕事見学・清掃 ・午後に実習する仕事を見学 ・2日目の実習の見学 ・清掃 ・掃き掃除、機器類の拭き掃除	11:00	整備作業補佐 ・オイル交換 ・タイヤローテーション (スペアタイヤ交換) ・ワイパーゴム交換 等
12:00	～昼休憩～	12:00	～昼休憩～
13:00	来客対応・事務作業補佐 ・挨拶、言葉遣いなどの ビジネスマナー確認 ・来客対応 ・事務所内の整理整頓	13:00	整備作業補佐(午前中の続き) ・オイル交換 ・タイヤローテーション (スペアタイヤ交換) ・ワイパーゴム交換 等
14:00	洗車作業・室内清掃 ・洗車、コーティング ・掃除機がけ ・拭き掃除	14:00	検査業務 ・テスター類の説明 ・代車等でテスター機器使用
15:00	1日の振り返り・翌日の確認 ・スタッフ、生徒で感想を 話し合う ・学んだことをノートに まとめる	15:00	2日間の体験のまとめ ・体験期間の感想を話し合う ・質疑応答 ・感想文の作成

1日追加コース

※1時間に10分程度の休憩時間を設定します。

9:00	オリエンテーション ・仕事の流れの説明 ・挨拶の練習
10:00	整備作業体験 ・廃車両を使用して整備/ 修理体験 ・タイヤ脱着 ・ブレーキ分解 ・工具チェック(片付け)
11:00	整備作業体験 ・エンジン廻りの整備 ・エアエレメント脱着 ・油脂類点検/補充 ・灯火類点検/バルブ交換 ・工具チェック(片付け)
12:00	～昼休憩～
13:00	修理作業体験 ・パテ練り/塗布/研磨 ・マスキング ・塗装 又は最新カー用品知識
14:00	ナビゲーション ・ドライブレコーダー ・ETC 工具チェックと忘れ物に注意
15:00	全日程の体験のまとめ ・体験期間の感想を話し合う ・質疑応答 ・感想文の作成

持ち物 運動着、運動靴、筆記用具、
昼食、タオル(大きめのもの)





このような体制でお迎えいたします

中学生の職場体験、高校生のインターンシップを通じ、子供達が働くことの意味を考える気付きの場となるように、ロータスクラブ加盟店では以下の体制でお迎えいたします。

1. 体験プログラム作成にあたって

- 前ページのプログラム案は2日間(3日間)のモデルプログラムですが、ロータスクラブ加盟店では学校からのご要望にお応えする用意があります。日程及び内容についてのご要望は遠慮なくお知らせください。
- 受け入れ期間中はできるだけ幅広い仕事(作業)を体験していただけるよう配慮します。
- プログラムは生徒さんの体力、能力を考慮して変更する場合があります。
- 原則、危険を伴う作業、敷地外に出る業務は行いませんが、あらかじめ確認の上、関連施設、行政機関の見学等を行う場合があります。

3. 貸与品、設備など

- 作業用手袋(軍手)
- その他、体験に必要な工具、消耗品など
- (名札、ツナギ、帽子)

2. 社内体制について

- 実際に作業を行う際は、社内の整備士を受入担当者として付き添わせると共に、事前にプログラムの進め方や注意点を検討させます。
- これにより受入担当者が自分の言葉で説明や対話することを目指します。
- 担当以外の社員にも事前にプログラム案を説明し、職場体験の目的や生徒さんへの接し方の共通理解を図ります。またこれにより全社員で危険防止の目配りをします。
- 万一の事態に備えて「緊急時対応手順書」を作成し、受け入れ期間中は社内の目に付きやすい場所に掲示します。

4. 当日、ご用意いただきたいもの

- 運動着、運動靴、タオル
(ハンカチより大きい物が望ましい)
- 筆記用具(シャープペン又はボールペン、ノート)
- 昼食(お弁当)必要に応じて飲み物
(お茶程度は用意できます)

受け入れ体験コメント

職場体験に参加した生徒さん、受入店のコメントの一部を紹介。職場体験学習は生徒さんだけでなく、私たちにとっても良い気づきの場となっています。

生徒さんのコメント

- 自動車整備工場をインターンシップ先に選んだ理由は、第一に車に興味があったことと、家から工場までが近かったからです。
- 今回の体験は自分が車に乗るようになった時に役立つと思いました。またタイヤの種類の多さにもビックリしました。今度、自宅の車がパンクしたら「任せて!」と言えそうです。
- 職場の方がとても優しく丁寧に教えて下さったことと、塗料の色を実際の車の色に合わせて作るのがとても難しかったことが印象に残っています。
- 自分たちで分解した車を組み立てて、「車検」の基準に合格できたことがとても嬉しかったです。
- お客様の車は丁寧に扱うことや、いつも周りに気を配って仕事に取り組むことを教えていただきました。
- テキパキと仕事をこなす社員さんを見て、「僕が求めている職業はこれだ!」と思いました。

受入店側コメント

- 受け入れを決めた当初は難色を示す社員もいましたが、学校と打合せをするごとに「何を話そうか」「どうやって説明しようか」と工夫し始めたのを見て、かえってこちらが勉強させてもらったと思いました。
- 運動部に所属している元気な生徒さんを受け入れたお陰で、社員の挨拶の声が大きくなった気がします。今から来年はどんな生徒さんが来てくれるか楽しみです。
- 日頃、当たり前に使っていた用語が専門的で分かり難いことが分かって、職場体験以降の仕事でも言葉使いに注意するようになりました。
- 圧縮空気で作動する「エアーツール」を初めて使用した時の生徒さんの驚き方にビックリしました。こんなことで喜んで楽しそうに作業に取り組んでくれるなんて…。正に「初心に帰る」経験でした。
- 今どき珍しいほどの「車大好き少年」が職場体験に来て、「将来、入社してくれないかな」と本気で思いました。
- 会社の大小に関わらず、「良い会社でありたい」と改めて強く思いました。